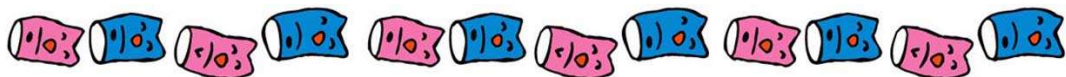




# うさぎ組だより 5月

尚徳福祉会 とちょう保育園



さわやかな風に、温かい日差しが気持ちの良い日が続いています。お花や虫たちも顔を出し始め、外遊びが楽しい季節になりました。進級してから、早くも1か月が経ちました。少し不安そうだった表情もぱっと明るく、笑顔がたくさん見られるようになり、新しい環境にも少しずつ慣れてきたようです。

うさぎ組では、「こどもの日」に向けてこいのぼりの歌や製作、遊びを楽しんでいるところです。こいのぼりを見て「これはなに？」と尋ねると迷わず「おさかな！」と答えていたうさぎ組さんですが、遊びを通して「こいのぼり」を少しずつ認識できるようになってきています。

今月は、汗ばむ陽気の日があったり、長いお休みがありますが、リズムを整え、元気に過ごしていきたいです。

## 5月の目標

- さまざまな気持ちを受け止めてもらい、安心して過ごす。  
言葉や表情、仕草など、色々な方法で思いを伝える姿を受け止められながら、安心して表現できるようにしていきます。
- 自分の好きな遊びを楽しんだり、友だちの遊びに興味をもつ。  
好きな遊びを楽しみながら、満足感を得たり、保育士を介して、友だちと関わりを楽しめるようにしていきます。

♪5月のお歌♪

【こいのぼり・いぬのおまわりさん・おつかいありさん】

## み~つけた！

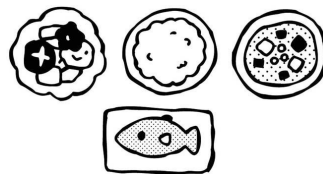
お散歩先では、春のお花にたくさん触れています。その中でも子どもたちに大人気な、たんぼぼ。「たんここ」「たんぽこ」「ふわふわ」「きいろ」「しろ」など、みんなそれぞれの親しみやすい名前と呼んでいるところもまた、可愛らしいです。手に取ったたんぼぼを、お友だちに「どうぞ」と分けてくれたり、ひとつの綿毛と一緒に「ふ~っ」と吹いてみたり、たんぼぼを通して様々な関わりも生まれています。これからも、春ならではの発見を楽しんでいきたいです。



## 5月生まれのおともだち



3歳のお誕生日おめでとう！



## 「だれが作ってくれたの~？」

最近、みんなのこんな声がお部屋に響き渡る時間があります。それは、おやつやご飯を食べている時です。以前より、「これはな~に？」と食材の名前を尋ねる姿はよく見られていました。それだけでも、「食」に興味を持ってきている姿が嬉しかったのですが、「このご飯は、誰が作ってくれたのかな？」と想像をたくさん膨らませて考えていることを知り、もっと嬉しくなったと同時に成長を感じた瞬間でした。

そこで最近うさぎ組では、関心を向けてくれている姿を大切にしていきたい、と考え「給食の先生のお名前クイズ」を楽しんでいます。「私たちの美味しいごはんを作ってくれているんだ！」とよく見るお顔ではありますが、話を聞いて知ったお友だちも多かったようです。

これを第一歩として、更に食への関心が広がればと思っています。